



もっと、たくさんの感動を応援したい。
これもトヨタの願いです。

トヨタは、全国で16年600回を数えるトヨタコミュニティコンサートなど
アマチュア音楽活動をはじめ、美術・演劇など幅広い分野で地域に根ざした
文化活動を応援しています。みんなが、もっとワクワク、ドキドキするために、
トヨタは、いつよに歩んでいきます。

岡山県トヨタ販売会社グループ

岡山トヨタ自動車 岡山トヨペット トヨタカローラ岡山 トヨタオート岡山 トヨタビスタ岡山

TOYOTA
COMMUNITY
CONCERT

倉敷管弦楽団 第24回定期演奏会

PROGRAM

'98 5/31(日)

午後2時開演

倉敷市民会館

KURASHIKI
ORCHESTRA

主催：倉敷管弦楽団
共催：倉敷市文化連盟、倉敷市
協賛：岡山県トヨタ販売会社グループ、トヨタ自動車株式会社
協力：(社)日本アマチュアオーケストラ連盟
後援：NHK岡山放送局、山陽放送、岡山放送、KBS瀬戸内海放送、
岡山県郷土文化財団 (順不同)

Message

ごあいさつ

倉敷管弦楽団
団長 田辺幹夫

若葉をわたるそよ風がさわやかにほおをなでる初夏の季節になりました。

本日は私達倉敷管弦楽団の24回目の定期演奏会において頂き、ありがとうございます。

今年の指揮者はもうすっかりおなじみになりました金洪才氏、それからヴァイオリン独奏にはソリストとして国内外で御活躍中の天満敦子さんをお迎えしてブルックナー、シベリウスの大曲に挑戦しました。

本日は昨年からのきびしい練習の成果を最大限に発揮して皆様の御期待にお応えしたいと念願しています。

どうか最後までゆっくりお楽しみ下さい。

今後も変わらぬご支援をよろしくお願ひ致します。

Program

プログラム

ウェーバー: 歌劇「オペロン」序曲
シベリウス: ヴァイオリン協奏曲 二短調Op.47
第1楽章 Allegro moderato
第2楽章 Adagio di molto
第3楽章 Allegro ma non tanto

休憩

ブルックナー: 交響曲第4番 変ホ長調「ロマンティック」
第1楽章 Bewegt, nicht zu schnell
(活発に、速すぎないように)
第2楽章 Andante quasi Allegretto
(やや速めのアンダンテ)
第3楽章 Bewegt
(活発に)
第4楽章 Bewegt, doch nicht zu schnell
(活発に、しかし速すぎないように)

Profile

プロフィール



指揮：金 洪才

1954年生まれ。幼少よりピアノを学び、桐朋学園大学で指揮を小澤征爾、秋山和慶、森正の各氏に師事。

1978年3月、東京シティ・フィル特別演奏会でデビュー。

1978年12月、桐朋学園オーケストラ第49回定期演奏会で指揮。

1979年9月、第14回東京国際指揮コンクールにて第2位と、初めての特別賞(斎藤秀雄賞)を併せて受賞。入賞記念コンサートで新日本フィル他、国内6都市で競演し注目を集めます。

1980年6月、テレビ番組「オーケストラがやってきた」専属指揮者オーディションで200数名の中から選ばれ話題となる。

1981年1月、NTV「私の音楽会」専属指揮者として読売日本交響楽団も指揮する。

1981年4月、東京シティ・フィルの指揮者就任。

1984年4月、名古屋フィルハーモニー交響楽団、1987年4月、京都市交響楽団の指揮を歴任の傍ら、東京都交響楽団を始め全国主要オーケストラの定期演奏会、名曲コンサートなどに多数出演。

1988年7月、中国国立放送管弦楽団を指揮し好評を博す。

1989年3月、東京(東響、サントリーホール) 大阪(京響、ザ・シンフォニーホール)においてデビュー10周年特別演奏会を行う。

1989年より、ベルリンにおいて著名な作曲家ユン・イサン氏の下で研鑽を積む。

1991年帰国後ユン・イサン氏の作品(新日本フィル、東響、京響、他)交響曲第2番、第3番を始め数多くの管弦楽作品を日本初演し、成功をおさめる。特に1992年11月東京芸術劇場での交響曲第3番(新日本フィル)は、NHK教育テレビでも放映され絶賛を博した。ユン・イサン氏はインタビューで、彼の指揮について「とても大胆かつ繊細で、曲をはっきりと把握し、自分の情緒の世界まで引き上げ、東洋的な神秘性、流動性をよく發揮した。私は高く評価している。」と絶賛された。

1992年9月コリアンシンフォニー・オーケストラを指揮してニューヨーク・カーネギーホールでアメリカデビューを果たし、成功をおさめた。その間、内外の著名なソリストとも競演。主な共演者に、ピアニスト:内田光子、中村紘子、アンドレ・プラトニヨフ、ジャンイヴ・ティボーテ、清水和音、宮沢明子、安川加寿子、練木繁夫、パオラ・ヴァルヘ、ウェンディ・ファンチェン、花房晴美の諸氏。ヴァイオリニスト:江藤俊哉、前橋汀子、堀米ゆづこ、ヴェセリン・バラシュケヴォフ(元ウイーン・フィルコンサートマスター)、和波孝穂、宗倫匡、潘寅林、漆原啓子の諸氏。チェリスト:岩崎洸、菅野博文、ルドヴィット・カンタ、山崎伸子、安田謙一郎、上村昇の諸氏。歌手:岡村衛生、佐藤しのぶ、ネリー・リー、勝部太、林誠、その他に、アラン・カーラークス(トランペット)、アル・ビズッティ(トランペット)、コンラーディン・グロート(トランペット)、マルティン・クレツツァー(トランペット)、クラウス・バレンブルフ(ホルン)、松崎裕(ホルン)、クリストハルト・ゲッスリング(トロンボーン)、パウル・ヒュンペル(テューバ)、山下和仁(ギター)、莊村清(ギター)、御喜美江(アコーディオン)、安倍圭子(マリンバ)、佐久間由美子(フルート)、中川昌巳(フルート)の諸氏とも共演し好評を博す。

これまでに、NHK-TV教育、衛星、FMコンサート(新日本フィル、東フィル他)に多数出演し、また録音においても東芝EMI、キングレコードなどからもCDが発売されている。

現在、最も期待される指揮者の一人であり、内外のオーケストラの定期演奏会、特別コンサートなどに多数出で、多忙な活動を展開している。

Profile

プロフィール



ヴァイオリン独奏：天満敦子

東京都出身。幼少よりヴァイオリンを始め、NHK教育テレビ「ヴァイオリンのおけいこ」に出演。東京芸術大学及び同大学院修了。

1974年第43回日本音楽コンクール(当時は毎日音楽コンクール)ヴァイオリン部門で第1位となり一躍楽壇から注目される。1975年ロン・ティボー国際コンクール特別銀賞、1976年チリ・サンチャゴ市国際ヴァイオリン・コンクール大賞をそれぞれ受賞。

1984年より海外でも演奏活動を始める。特にルーマニアとは関係が深く毎年のように訪れる好評を博している。天満の一大転機となり、また、代名詞ともなった秘曲「望郷のバラード」もこれが縁で知られる

様になった。1995年9月にはルーマニアのブカレストで行われたヨルジュ・エネスコ没後40年記念のエネスコ・フェスティバルにマゼール、メータ、メニューイ、ロジェストヴェンスキ、ルプーら世界の巨匠たちと共に招かれ演奏した。また1996年には天満ファンが多数参加して『天満敦子と行く望郷のバラード・ツアー』も催行される程の人気となった。

1994年7月テレビ朝日系列「徹子の部屋」、同年11月TBS系列「モーニングEYE」に出演、天満の人柄、骨太でおおらかで温かみのある音色、「望郷のバラード」にまつわるエピソードなどが多くの視聴者の心をとらえ、大きな反響を呼んだ。

また天満敦子は、音楽を通しての国際親善の面でも活躍している。

国際交流基金の親善大使として、1992、94年のルーマニア(94年は他にブルガリア、チェコ、スロヴァキアも)を始めとして、1995年1月のミャンマー、シンガポール、次いで同年9月の中国、1996年の中近東諸国及びエジプト、モロッコ、そして1997年にはカナダへも派遣されいずれも大成功をおさめている。特にミャンマーでは戦後50年で初めてのクラシック音楽会ということで、超満員の聴衆に熱狂的に迎えられ大絶賛の嵐となった。

1997年1月、神奈川県立音楽堂にて無伴奏の演奏会を行い、天満敦子の新境地を頤わすものとして高く評価された。

ますます、円熟味を増す天満敦子は、音楽的魅力もさることながら、その人間的魅力も幅広く支持されている。天満の演奏会を聴いた聴衆の多くは、屈託のない人柄にもひかれ、全国で再演を望む声が高い。

CDでは平成5年度文化庁芸術作品賞を受賞した『現代日本のヴァイオリン音楽抄』、大ベストセラーとなった『望郷のバラード』、『シャコンヌ』(以上アートユニオン)、『望郷のバラード・日本初演ライブ』、『哀歌・ベルタのノクターン』(以上コンサートイメージ)などが出ており、高い評価を受けている。

Kurashiki Orchestra

倉敷管弦楽団



「美しい音色と良いアンサンブルで質の高い演奏を」を合言葉に1974年に設立しました。文化都市倉敷にふさわしい若さと熱気に満ちた楽団です。82年には岡山県文化功労賞、85年には倉敷文化連盟賞を受賞しました。

定期演奏会の客演指揮者には、早川正昭氏、フォルカー・レニッケ氏、堤俊作氏、古谷誠一氏、湯浅卓雄氏、金洪才氏、佐渡裕氏、星出豊氏、田中一嘉氏、田中良和氏、小出雄聖氏、小田野宏之氏ら、フルートでは世界的巨匠ジャン・ピエール・ランパル氏、ヴァイオリンのイヴリー・ギトリス氏、和波孝禱氏、前橋汀子氏、豊田弓乃氏、景山誠治氏、漆原啓子氏、ピアノの深沢亮子氏、伊藤恵氏、花房晴美氏、チェロの岩崎洸氏、安田謙一郎氏、山崎伸子氏、オーボエのディーテルム・ヨーナス氏、茂木大輔氏、トランペットの津堅直弘氏、ホルンの松崎裕氏、ギターの福田進一

氏らを招聘。また岡山県内で活躍する音楽家との共演も行っています。

演奏曲はバロックから現代曲までと幅広く、團伊玖磨氏作曲「管弦楽のための高梁川」を初演。オペラではモーツアルトの「魔笛」、「フィガロの結婚」、「コシ・ファン・トゥッテ」。ビゼーの「カルメン」。J.シュトラウスの「こうもり」。フンパーディングの「ヘンゼルとグレーテル」。プッチーニの「蝶々夫人」「ラ・ボエーム」等を演奏。

創立10周年記念演奏会では400名となる第九演奏会。15周年では「三枝成彰with倉敷管弦楽団スーパードリーム・ジョイントコンサート」20周年ではイヴリー・ギトリス氏、岩崎洸氏との「コンチェルトの夕べ」を開催しました。倉敷音楽祭へも毎年出演。今年は創作ミュージカル「温羅と桃太郎」を演奏するなど多彩な演奏活動を続けています。

About today's program 曲目解説

ウェーバー: 歌劇「オペロン」序曲

ウェーバーはドイツの作曲家で、オペラをたくさん書きましたが、「オペロン」を初演して2ヵ月後に異郷の地ロンドンでわずか40才で客死てしまいました。つまり「オペロン」が彼の最後のオペラになったわけですが、物語は妖精の王オペロンと王妃ティニアがケンカをして、地上でいかなる苦痛にも負けずに愛し合う男女を見つけ出すまでは和解しないと誓います。この和解のために王の従者の妖精パック等が活躍するという当時流行の魔法劇ですが、その最初に演奏されるのがこの序曲です。ゆっくりした魔法の角笛(ホルン)ではじまる序奏の後、快い早いテンポで進行していきます。

シベリウス: ヴァイオリン協奏曲 二短調Op.47

シベリウスはフィンランドの大作曲家ですが、一方ではヴァイオリンの名手でした。しかし大変アガりやすい性格で、折角の演奏技術も人前で満足に発揮できず、ヴァイオリニストとして立つことをあきらめたと言われています。彼は協奏曲をたった1曲しか作曲しませんでしたが、それがヴァイオリン協奏曲だったということはやはりその因縁からでしょう。

それまでのヴァイオリン協奏曲は独奏ヴァイオリンが主役で、その華麗な技巧を誇示するようなものが多くたのですが、この協奏曲は交響曲としての楽想の中に独奏ヴァイオリンがはめこまれている、といった形の作品で、それまでにない個性が光っています。

第1楽章は厚みのあるハーモニーにヴァイオリンが乗って進んで行き、カデンツァは楽章の終りではなく、中間部に出て来ます。第2楽章は北欧ならではの千古の湖や沼の静寂を暗示するような曲です。第3楽章は最も活気あふれる楽章で、独奏ヴァイオリンが荒々しいまでの雄叫びをあげます。シベリウスならではの北方民族の力強さを伝えるかのような曲です。

ブルックナー: 交響曲第4番 変ホ長調「ロマンティック」

ブルックナーは19世紀後半にウイーンで活躍した大作曲家ですが、一方ではオルガンの大家で、オルガニストとしても活躍しました。

今回演奏される交響曲第4番の「ロマンティック」という名前は作曲者自身がつけたものですが、必ずしもそういう内容ばかりではなく、名前にこだわらずに自由に鑑賞すればよいと思います。

第1楽章は霧がたちこめる夜明けのようなはじまりに続いて大自然の美と神への感謝が歌われ、金管の壯麗なコラールで終ります。第2楽章はチェロの憂いに満ちた主題ではじまり、「暗い森」のリズムが雄大なクライマックスを迎え、その後静かに消えて行きます。第3楽章は「狩」を表す勇壮な曲で、中間にゆるやかな舞曲のトリオをはさみます。第4楽章は序奏に続くオルガン的な響きの強大な主題が圧巻で、その後多くのテーマやモチーフが続き、最後に再び強大な盛り上がりを見せて終ります。

KURASHIKI ORCHESTRA

Performers

出演者

団長/田辺幹夫
常任指揮者/菊池東
コンサートマスター/佐藤真理子
アシスタントコンサートマスター/阿曾沼和代
アシスタントコンサートマスター/岡崎良弘

運営委員長/坂口充倫
運営副委員長/原田宗範
運営委員/木村啓子

Violin I	佐藤真理子	◎阿曾沼和代	岡崎 良弘	岩瀬 裕子
	大倉 尚子	小林 佐知	陶山 容良	中塚えりか
	西田 紀子	旗田真由美	平松 錠子	福田みどり
	丸山 博樹	三宅 郁子	柳井 典子	
Violin II	◎樽谷 美幸	赤木 信子	上原 保美	大村 奈美
	大森 彩子	緒方 明子	岡田 直子	川手理恵子
	木村 啓子	笛川 康二	竹村 知子	藤田 真理
	藤原 智子	三宅 聰子	呼子 純子	
Viola	◎八木原周平	伊藤 誠	菊池 東	久磨 晶子
	塩尻 容子	武本 克巳	津島 瑞江	新見 由枝
	橋本 敏彦	日笠 京子	増田 勝	三宅美智子
Violoncello	◎石川 恵子	池田 誉	栗木由美子	黒田 正典
	田中 光子	田辺 幹夫	田宮 真紀	辻田 順子
	本守妃佐子	森本真理子	山本 礼	
Contrabass	◎本屋敷勝信	小林 利江	難波 由宏	羽原 佳子
	松本 高広	矢田 和之	矢田 明美	※大井龍太郎
Flute	◎坂井 昌子	月本 裕子	浜園 佳恵	
Oboe	◎細美 肇	○佐口 康晴	西村 生子	吉田 容子
Clarinet	◎福力 美保	○安原 由美	秋田由紀子	渡辺 恭子
Fagott	◎稻田 裕彦	中川 佳己	※坂上 仁志	
Horn	◎文谷 功	小山 紀章	西崎 大修	吉市 幹雄
	※佐藤量太郎			
Trumpet	◎原田 宗範	高田 忍	濱田 博子	山口 裕司
Trombone	○松尾 浩寿	曾布川拓也	光井 伸行	
Tuba	○平田 修一			
Timpani	○影下 明子			

◎パーティーリーダー ○副パーティーリーダー ※客演

倉敷管弦楽団団員募集

- 定例練習日 毎週月曜日 午後7:00~9:30
- 練習場所 倉敷市芸文館 アイシアター
- 団員資格 オーケストラ経験者で、練習・演奏会に参加できる人
- 団費なし
- 募集パート 全パート(但し、木管パートの一部は欠員があった時に限る)
- お問い合わせは 田辺幹夫 TEL.086-263-3521
菊池東 TEL.086-522-5145



CHA CONNE
DEALERS OF FINE VIOLINS

夢奏でる

シャコンヌでは、楽器をはじめケースや部品などを直輸入し、当社の優れた技術で修復、調整の上のお客様に大変お求めやすい独自のシャコンヌ・プライスでご紹介しております。高額の楽器、弓に対しては可能な限りの責任を意味する当社の鑑定書を発行し、買い取り・下取りを保証しております。東京海上の保険代理店として万一の事故、盗難に備えた動産総合保険をサービスいたします。

また、関連会社カノンでは演奏会・コンサート等においてご利用いただける最高級名器をリーズナブルな料金にてレンタルいたします。お気軽にお問い合わせ下さい。

株式会社シャコンヌ
 【名古屋本店】TEL 052-241-1779
 【金沢店】TEL 0762-21-1779
 【東京吉祥寺店】TEL 0422-23-1879
 【九州小倉店】TEL 093-531-2672
 【札幌店】TEL 011-221-2561
株式会社カノン TEL 052-834-4911
 北京弦芸楽器有限公司
 (ストリング・パート・カンパニー) 北京・中央音楽学院内

営業時間 10:00~18:30 日・月定休

KURASHIKI ORCHESTRA

History of Concert 主な演奏会記録

第1回定期演奏会 (S.50.12.8)

ヘンデル 合唱協奏曲Op.6・10
ヴィヴァルディ 協奏曲「四季」より《春》《夏》
バッハ カンタータ BWV202
ブランデルブルグ 協奏曲第4番
小山清茂 絃楽の為のアイスの歌
指揮/菊池 東

第2回定期演奏会 (S.51.11.16)

ヴィヴァルディ 2つのトランペットの為の協奏曲
バッハ フラダンスブルグ協奏曲第1番
レスピギ リュートの為の古代舞曲とアリア第3組曲
ボッケリーニ ナエロ協奏曲変ロ長調
指揮/早川 正昭 チェロ/山崎 伸子

ランパルと管弦楽のタベ (S.52.9.24)

テレマン フルート協奏曲ニ長調
モーツアルト フルート協奏曲第1番その他
指揮/早川 正昭 フルート/ランパル

第3回定期演奏会 (S.53.1.8)

ヘンデル 水の音楽 (ハレ版)
モーツアルト ヴァイオリン協奏曲第3番
ドボルザク 弦楽セレナードホ長調
指揮/フォルカ・レニッケ ヴァイオリン/和波 良輔

ゴールドブレンンドコンサート (S.53.11.3)

映画音楽集 ウエストサイド物語・序曲
ロッキーのテーマ
スヌーウォーズのテーマ 他
指揮/石丸 寛 ゲスト/雪村 いづみ

第4回定期演奏会 (S.53.12.10)

ブリテン シンブルシンフォニー
バッハ 2つのヴァイオリンの為の協奏曲
モーツアルト 交響曲第38番ニ長調
モーツアルト ピアノ協奏曲第20番ニ短調
指揮/菊池 東 ピアノ/深澤亮子

特別演奏会 (S.54.7.15)

ヴィヴァルディ ヴァイオリン協奏曲イ短調
シユーベルト 交響曲第8番ニ短調「未完成」
ベートーヴェン ヴァイオリン協奏曲ニ長調
指揮/桙本 長郎 ヴァイオリン/水島 愛子

第5回定期演奏会 (S.54.12.9)

モーツアルト 交響曲第40番ト短調
ハイドン ナエロ協奏曲第2番ニ長調
ベートーヴェン 交響曲第1番ニ長調
指揮/菊池 東 チェロ/安田謙一郎

「管弦楽の為の高梁川」初演発表会 (S.55.5.31)

ワーグナー ニューベルグのマイスターインガー前奏曲
モーツアルト 交響曲第38番ニ長調「プラハ」
園伊玖磨 管弦楽の為の高梁川
指揮/園 伊玖磨 菊池 東

第6回定期演奏会 (S.55.12.7)

ヘンデル 合唱協奏曲Op.6-6
モーツアルト オーボエ協奏曲ハ長調
ドボルザク 交響曲第9番「新世界より」
指揮/堤 俊作 オーボエ/ディーテルム・ヨーナス

第7回定期演奏会 (S.56.6.9)

モーツアルト ディヴェルティメントニ長調
ビゼー アルルの女第3組曲
ベートーヴェン 交響曲第7番イ長調
指揮/早川 正昭

ゴールドブレンンドコンサート (S.56.9.23)

レスピギ 交響詩「ローマの松」
チャマローザ オーボエ協奏曲ハ長調
ヴェルディ 歌劇「アイダ」より凱旋進行曲 他
指揮/石丸 寛 オーボエ/小島 葉子
ソプラノ/中沢 桂

二期会中・四国支部オペラ公演 (S.56.12.13)

モーツアルト オペラ「魔笛」
指揮/古谷 誠一

第8回定期演奏会 (S.57.6.6)

ベートーヴェン 「エグモント」序曲
モーツアルト 交響曲第41番ハ長調「ジュピター」
スマーナ 交響詩組曲「わが祖国」より
「高い城」(モルダウ)
指揮/古谷 誠一

倉敷管弦楽団岡山演奏会 (S.57.12.13)

モーツアルト セレナーデ第9番「ポストホルン」
シューマン ピアノ協奏曲
ドホルザーカ 交響曲第8番ト長調
指揮/菊池 東 ピアノ/田中 いづみ

ゴールドブレンンドコンサート (S.58.4.30)

チャイコフスキイ 「くるみ割り人形」より《花のワルツ》
チャイコフスキイ ヴァイオリン協奏曲ニ長調
チャイコフスキイ 交響曲第5番ホ短調
指揮/石丸 寛 ヴァイオリン/前橋 汀子

二期会中国支部オペラ公演 (S.58.10.6 S.58.10.16)

モーツアルト オペラ「フィガロの結婚」

第9回定期演奏会 (S.58.12.11)

モーツアルト 「フィガロの結婚」序曲

メンデルスゾーン ヴァイオリン協奏曲ホ短調

ベートーヴェン 交響曲第3番ホ長調「英雄」

指揮/湯浅 雄志 ヴァイオリン/豊田 弓乃

玉島文化センター落成記念コンサート (S.59.6.2)

スッペ 喜劇「詩人と農夫」序曲

園伊玖磨 管弦楽のための高梁川

ベートーヴェン 交響曲第5番ハ短調「運命」

指揮/菊池 東

倉敷第九演奏会 [第10回定期演奏会] (S.59.12.2)

ベートーヴェン 「レオノーレ」序曲第3番

ベートーヴェン 交響曲第9番ニ短調「合唱付」

指揮/堤 俊作

第11回定期演奏会 (S.60.6.1)

ドビュッシー 小組曲

フンメル トランベット協奏曲ホ長調

ブームス 交響曲第2番ニ長調

指揮/金 洪才 トランベット/津堅 直弘

玉島ライオンズクラブ30周年記念演奏会 (S.60.9.16)

モーツアルト 「フィガロの結婚」序曲

ショパン ピアノ協奏曲第1番

チャイコフスキイ 白鳥の湖(抜粋)

指揮/菊池 東 ピアノ/曾我 厚子

二期会中国支部オペラ公演 (S.60.11.14 S.60.12.1)

モーツアルト オペラ「コシ・ファン・トゥッテ」

指揮/岡田 司

第12回定期演奏会 (S.61.6.1)

シベリウス 組曲「フレリア」

モーツアルト 協奏交響曲ホ長調

メンデルスゾーン 交響曲第3番イ短調「スコットランド」

指揮/佐渡 裕 ヴァイオリン/守屋 美枝子

ヴィオラ/江島 幹雄

第九演奏会 (S.61.12.14 S.61.12.25)

ベートーヴェン 交響曲第9番ニ短調「合唱付」

指揮/森 正

第13回定期演奏会 (S.62.6.7)

モーツアルト 交響曲第3番ニ長調「ハッマー」

ブームス 交響曲第3番ホ短調

指揮/佐渡 裕

ゴールドブレンンドコンサート (S.62.9.13)

ベートーヴェン 「エグモント」序曲

ベートーヴェン 「交響曲第8番ニ長調

ベートーヴェン ヴァイオリン協奏曲ニ長調

指揮/石丸 寛 ヴァイオリン/塩川 悠子

二期会中国支部オペラ公演 (S.62.11.13 S.58.11.29)

ビゼー オペラ「カルメン」

指揮/星出 豊

倉敷音樂祭前夜祭 (S.63.3.20)

小六歳次郎 交響詩「瀧戸内賛歌」

指揮/菊池 東

第14回定期演奏会 (S.63.6.5)

モーツアルト 「ドン・ジョバンニ」序曲

チャイコフスキイ ヴァイオリン協奏曲ニ長調

チャイコフスキイ 交響曲第4番ヘ短調

指揮/古谷 誠一 ヴァイオリン/景山 誠治

第15回定期演奏会 (H.1.6.4)

ヴェルディ 歌劇「ナブッコ」序曲

ヘンデル 水上の音楽(抜粋)

ブームス 交響曲第4番ホ短調

指揮/星出 豊

二期会中国支部オペラ公演 (H.1.11.11 H.1.11.12)

』シユトラウスⅡ 喜歌劇「こうもり」

ベートーヴェン

坂出口ターリーコンサート (H.2.3.10)

』シユトラウスⅡ 喜歌劇「こうもり」序曲

ヴィヴァルディ 協奏曲「四季」より《春》

ベートーヴェン 交響曲第6番ヘ長調「田園」

指揮/菊池 東

第16回定期演奏会 (H.2.6.3)

メンデルスゾーン 序曲「フィガロの結婚」

ベートーヴェン ピアノ協奏曲第3番ホ長調「皇帝」

ベートーヴェン 交響曲第6番ヘ長調「田園」

指揮/田中 一嘉 ピアノ/伊藤 恵

第17回定期演奏会 (H.3.6.2)

ロッシャニ 「セヴィリアの理髪師」序曲

ドボルザーカ チェロ協奏曲ホ短調

チャイコフスキイ 交響曲第6番ニ短調「悲愴」

指揮/田中 良和 チェロ/岩崎 洋

中国二期会オペラ公演 (H.3.10.6)

フバーディング オペラ「ヘンゼルとグレーテル」

指揮/中村 健

第6回倉敷音楽祭前夜祭 (H.4.3.19 H.4.3.26)

青島広志 ミュージカル「11匹のネコ」

指揮/菊池 東

第18回定期演奏会 (H.4.5.31)

ビゼー カルメン組曲より

ロドリゴ アランフェス協奏曲

シベリウス 交響曲第2番ニ長調

指揮/小出 雄聖 ギター/福田 進一

福山市芸術祭オペラ公演 (H.4.9.5 H.4.9.6)

ブッchner オペラ「蝶々夫人」

指揮/牧村 邦彦

第7回倉敷音楽祭オペニングコンサート (H.5.3.20)

チャイコフスキイ 幻想曲「ロメオとジュリエット」

ショスタコヴィチ オラトリオ「森の歌」

指揮/菊池 東

第19回定期演奏会 (H.5.6.6)

チャイコフスキイ 幻想序曲「ロメオとジュリエット」

フンメル ピアノ協奏曲第4番ト短調

ブームス 交響曲第3番ヘ長調

指揮/増井 信貴 ピアノ/伊藤 恵

倉敷管弦楽団特別演奏会 [芸文館開館記念事業] (H.5.11.27~28)

グリンカ 「ルスランとリュドミラ」序曲

ブルフ ヴァイオリン協奏曲第1番ト短調

ドボルザーカ 交響曲第9番ニ短調「新世界より」

指揮/菊池 東 ヴァイオリン/添原 啓子

中国二期会20周年記念ガラコンサート (H.6.19 H.6.15)

指揮/山上 純司

第8回倉敷音楽祭前夜祭 (H.6.3.19)

ミュージックフェスティバル 「アジア・太平洋の仲間たち」

指揮/菊池 東

第20回定期演奏会 (H.6.6.5)

ブームス 大学祝典序曲

R.ショーラウス ホルン協奏曲第1番ホ長調

ショスタコヴィチ 交響曲第5番ニ短調

指揮/金 洪才 ホルン/松崎 裕

中国二期会オペラ公演 (H.6.11.12 H.6.11.13)

モーツアルト オペラ「魔笛」

指揮/時任 康文